

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2037年2月20日[当初、2027年2月22日]まで (2020年10月21日設定)	
運用方針	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界各国のプレミアム企業の株式に投資を行います。なお、当ファンドにおいて、プレミアム企業とは、高いブランド力、有力な特許、強固な販売網など、競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される企業を指します。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーファンド	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

モルガン・スタンレー グローバル・ プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型



第5期（決算日：2021年3月23日）
 第6期（決算日：2021年4月23日）
 第7期（決算日：2021年5月24日）
 第8期（決算日：2021年6月23日）
 第9期（決算日：2021年7月26日）
 第10期（決算日：2021年8月23日）



信託期間を従来の2027年2月22日から2037年2月20日へ延長しました。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）予想分配金提示型」は、去る8月23日に第10期の決算を行いましたので、法令に基づいて第5期～第10期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

◆当作成期の運用で主眼を置いたポイント

- ・先進国株式の株価収益率（予想P E R）は、1株当たり利益（予想E P S）が急回復する中においても依然として高水準で推移しています。一方で、当運用チームでは景気回復の持続性が限定的である可能性などを踏まえ、バリュエーションリスクを警戒した運用を行いました。このような判断のもと、当作成期の運用にあたっては、慎重なポートフォリオ構築に努めました。
- ・主な投資行動としては、1銘柄の新規組入を行いました。スキンケア商品などを手掛けるESTEE LAUDER COMPANIES-CL A（米国）を新規に組み入れました。また、当作成期における主な業種別の組入比率に関しては、特段の変更はありませんでした。
- ・保有銘柄のうち2021年1－3月期決算や4－6月期決算が堅調な内容となったDANAHER CORP（米国）の上昇などがプラスに寄与しました。

◆今後の見通し

- ・足元の株式市場は既に、企業の業績成長と好業績サプライズを株価に織り込んでいるとみています。運用チームは、市場全体のバリュエーションが依然として高水準であることなどを受け、継続的な利益増加が期待できる「プレミアム企業」への投資妙味が高まっていると考えています。

◆運用方針

- ・不透明な環境下、「プレミアム企業」への投資を継続します。「プレミアム企業」の特長の1つとして、インフレ環境においても好業績が期待できることが挙げられます。高い価格決定力を有する「プレミアム企業」は、インフレによるコスト増加を顧客に転嫁することで業績への影響を相対的に小さくすることができると考えられます。インフレ局面においても、安定した業績が期待できる「プレミアム企業」に、割高ではない水準で投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。



モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッド
インターナショナル・エクイティ運用チーム
運用責任者
ウィリアム・ロック



ファンド・マネジャー
ブルーノ・ポールソン

上記は、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			米ドル為替		(参考指数) MSCI ワールド・ インデックス(税引き後 配当込み米ドル建て)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率			
(設定日)	円	円	%	円	%		%	%	%	百万円
2020年10月21日	10,000	—	—	105.41	—	10,000	—	—	—	1
1期(2020年11月24日)	9,996	10	0.1	104.58	△0.8	10,525	5.2	92.7	—	1,329
2期(2020年12月23日)	10,172	10	1.9	103.65	△0.9	10,932	3.9	94.4	—	1,888
3期(2021年1月25日)	10,181	10	0.2	103.84	0.2	11,407	4.3	94.2	—	1,971
4期(2021年2月24日)	10,361	10	1.9	105.41	1.5	11,557	1.3	94.7	—	2,172
5期(2021年3月23日)	10,845	50	5.2	108.86	3.3	11,658	0.9	95.2	—	2,302
6期(2021年4月23日)	11,428	100	6.3	107.94	△0.8	12,155	4.3	93.7	—	2,744
7期(2021年5月24日)	11,330	100	0.0	108.98	1.0	12,257	0.8	93.7	—	3,182
8期(2021年6月23日)	11,580	100	3.1	110.74	1.6	12,511	2.1	94.3	—	4,361
9期(2021年7月26日)	11,893	100	3.6	110.54	△0.2	12,819	2.5	92.2	—	5,970
10期(2021年8月23日)	11,723	100	△0.6	109.85	△0.6	12,866	0.4	94.2	—	6,745

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス(税引き後配当込み米ドル建て)(出所: MSCI)の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

出所: MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)	株 式 組入比率	株 式 先物比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第5期	(期首) 2021年2月24日	円 10,361	% —	円 105.41	% —	11,557	% —	% —
	2月末	10,377	0.2	106.25	0.8	11,439	△1.0	96.6
	(期末) 2021年3月23日	10,895	5.2	108.86	3.3	11,658	0.9	95.2
第6期	(期首) 2021年3月23日	10,845	—	108.86	—	11,658	—	95.2
	3月末	11,085	2.2	110.71	1.7	11,650	△0.1	94.7
	(期末) 2021年4月23日	11,528	6.3	107.94	△0.8	12,155	4.3	93.7
第7期	(期首) 2021年4月23日	11,428	—	107.94	—	12,155	—	93.7
	4月末	11,439	0.1	108.93	0.9	12,322	1.4	96.7
	(期末) 2021年5月24日	11,430	0.0	108.98	1.0	12,257	0.8	93.7
第8期	(期首) 2021年5月24日	11,330	—	108.98	—	12,257	—	93.7
	5月末	11,411	0.7	109.76	0.7	12,412	1.3	95.5
	(期末) 2021年6月23日	11,680	3.1	110.74	1.6	12,511	2.1	94.3
第9期	(期首) 2021年6月23日	11,580	—	110.74	—	12,511	—	94.3
	6月末	11,693	1.0	110.58	△0.1	12,612	0.8	95.0
	(期末) 2021年7月26日	11,993	3.6	110.54	△0.2	12,819	2.5	92.2
第10期	(期首) 2021年7月26日	11,893	—	110.54	—	12,819	—	92.2
	7月末	11,759	△1.1	109.49	△0.9	12,893	0.6	96.0
	(期末) 2021年8月23日	11,823	△0.6	109.85	△0.6	12,866	0.4	94.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第5期～第10期：2021年2月25日～2021年8月23日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第5期首	10,361円
第10期末	11,723円
既払分配金	550円
騰落率	18.7%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ18.7%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

新型コロナウイルスワクチン接種の進展や米追加経済対策法の成立などを背景に先進国株式市場が上昇したことや、MICROSOFT CORP（米国）やDANAHER CORP（米国）の株価が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

第5期～第10期：2021年2月25日～2021年8月23日

投資環境について

参考指数の推移（当作成期首を100として指数化）



株式市況

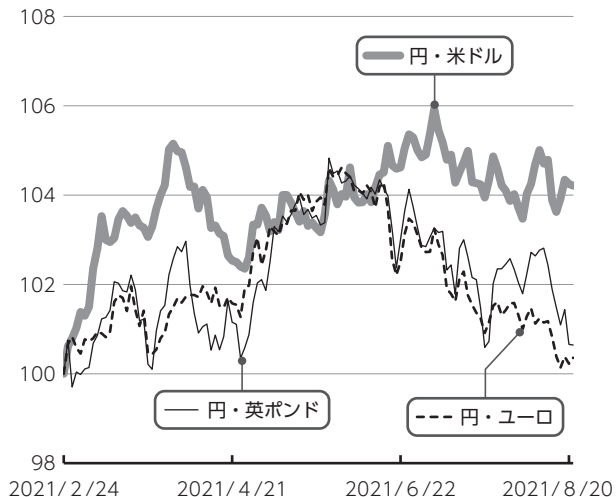
先進国株式市場は上昇しました。

当作成期首から2021年4月にかけては、新型コロナウイルスワクチン接種の進展や米追加経済対策法の成立などを受け、上昇しました。

5月から当作成期末にかけては、インフレや米国の早期利上げへの懸念、新型コロナウイルスデルタ株の感染への懸念などから下落する局面があったものの、一部企業の良い決算や米国におけるインフラ投資への期待が高まったことなどを背景に、上昇しました。

セクター別では、ヘルスケアや不動産などが上昇しました。

為替市況の推移 (当作成期首を100として指数化、対円)



▶ 為替市況 米ドル、ユーロ、英ポンドは対円で上昇しました。

米追加経済対策法の成立や一部の良好な経済指標などを受けて投資家心理が改善したことなどを背景に、米ドルは対円で上昇しました。また、欧州各国で新型コロナウイルスワクチン接種のペースが加速したことなどを背景に投資家心理が改善したことなどから、ユーロ、英ポンドは対円で上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）予想分配金提示型

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド 受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。実質外貨建資産について、為替ヘッジを行いませんでした。

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

当作成期は、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。また、株式の組入比率は、おおむね高位を保ちました。

銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行いました。なお、運用指図に関する権限をモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

新規組入銘柄

ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A（米国）：スキンケア商品などで高い競争力や価格決定力を有している点などを評価して新規に組み入れました。

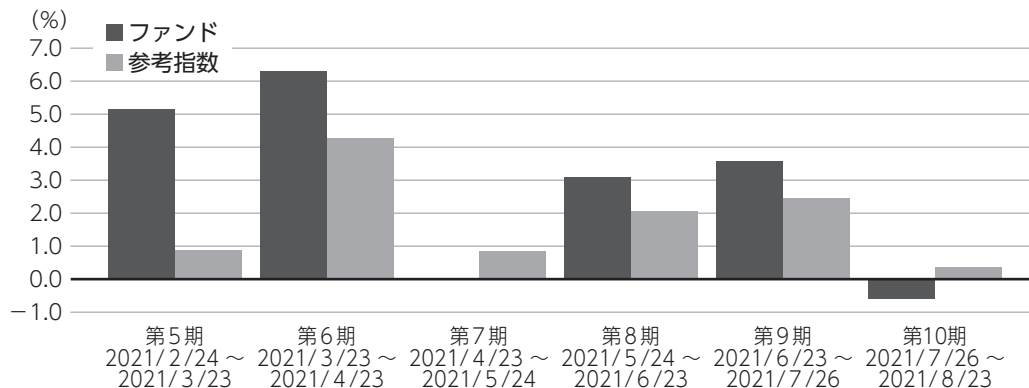
全売却銘柄

当作成期の全売却銘柄はありませんでした。

第5期～第10期：2021/2/25～2021/8/23

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数は、MSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て）です。

参考指数は、米ドル建てであり、為替を考慮していない点にご留意ください。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第5期 2021年2月25日～ 2021年3月23日	第6期 2021年3月24日～ 2021年4月23日	第7期 2021年4月24日～ 2021年5月24日	第8期 2021年5月25日～ 2021年6月23日	第9期 2021年6月24日～ 2021年7月26日	第10期 2021年7月27日～ 2021年8月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	50 (0.459%)	100 (0.867%)	100 (0.875%)	100 (0.856%)	100 (0.834%)	100 (0.846%)
当期の収益	50	100	12	100	100	—
当期の収益以外	—	—	87	—	—	100
翌期繰越分配対象額	920	1,452	1,367	1,587	1,893	1,764

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）予想分配金提示型

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド 受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。実質外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行いません。

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

不透明な環境下、「プレミアム企業」への投資を継続します。「プレミアム企業」の特長の1つとして、インフレ環境においても好業績が期待できることが挙げられます。高い価格決定力を有する「プレミアム企業」は、インフレによるコスト増加を顧客に転嫁することで業績への影響を相対的に小さくすることができると考えられます。インフレ局面においても、安定した業績が期待できる「プレミアム企業」に、割高ではない水準で投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。

2021年2月25日～2021年8月23日

▶ 1万口当たりの費用明細

項目	第5期～第10期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	112	0.985	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(65)	(0.575)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.383)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.003)	
(c) 有価証券取引税	1	0.011	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.011)	
(d) その他費用	1	0.008	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.006)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	114	1.007	

作成期中の平均基準価額は、11,380円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

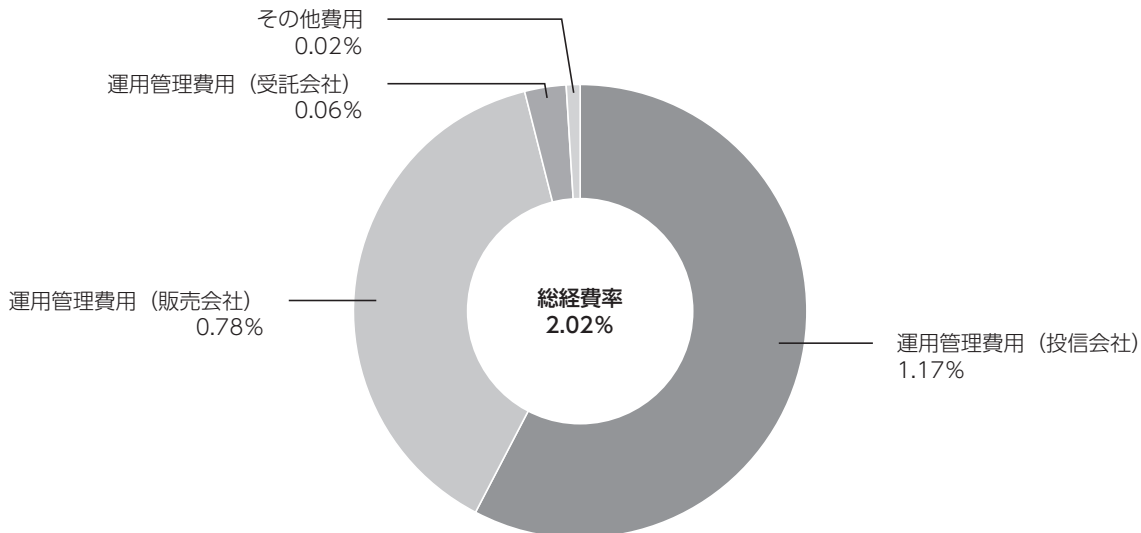
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.02%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年2月25日～2021年8月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第5期～第10期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
モルガン・スタンレー	グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	959,744	4,281,358	99,689	442,923

○株式売買比率

(2021年2月25日～2021年8月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第5期～第10期	
	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	36,740,598千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	178,281,653千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.20	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年2月25日～2021年8月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年8月23日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第4期末	第10期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
モルガン・スタンレー	グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	542,796	1,402,850	6,512,874

○投資信託財産の構成

(2021年8月23日現在)

項 目	第10期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	6,512,874	95.6
コール・ローン等、その他	300,019	4.4
投資信託財産総額	6,812,893	100.0

(注) モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(210,268,377千円)の投資信託財産総額(210,467,461千円)に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.85円	1 ユーロ=128.55円	1 イギリスポンド=149.88円	1 スイスフラン=119.77円
1 スウェーデンクローネ=12.46円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第5期末	第6期末	第7期末	第8期末	第9期末	第10期末
	2021年3月23日現在	2021年4月23日現在	2021年5月24日現在	2021年6月23日現在	2021年7月26日現在	2021年8月23日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,317,519,403	2,772,651,739	3,215,763,627	4,404,896,594	6,029,617,726	6,812,893,928
コール・ローン等	86,527,049	153,802,745	165,173,049	201,653,380	379,282,278	300,019,557
その他の投資信託財産	2,230,992,354	2,618,848,994	3,050,590,578	4,203,243,214	5,650,335,448	6,512,874,371
(B) 負債	14,938,872	28,313,652	33,358,927	43,690,436	59,514,164	67,253,456
未払収益分配金	10,615,892	24,015,185	28,087,501	37,660,202	50,197,464	57,543,979
未払解約金	1,044,354	109,918	395,605	—	—	—
未払信託報酬	3,271,938	4,179,929	4,865,803	6,017,851	9,297,439	9,689,574
未払利息	154	273	294	359	675	534
その他未払費用	6,534	8,347	9,724	12,024	18,586	19,369
(C) 純資産総額(A-B)	2,302,580,531	2,744,338,087	3,182,404,700	4,361,206,158	5,970,103,562	6,745,640,472
元本	2,123,178,480	2,401,518,576	2,808,750,152	3,766,020,276	5,019,746,436	5,754,397,944
次期繰越損益金	179,402,051	342,819,511	373,654,548	595,185,882	950,357,126	991,242,528
(D) 受益権総口数	2,123,178,480口	2,401,518,576口	2,808,750,152口	3,766,020,276口	5,019,746,436口	5,754,397,944口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,845円	11,428円	11,330円	11,580円	11,893円	11,723円

○損益の状況

項 目	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期
	2021年2月25日～ 2021年3月23日	2021年3月24日～ 2021年4月23日	2021年4月24日～ 2021年5月24日	2021年5月25日～ 2021年6月23日	2021年6月24日～ 2021年7月26日	2021年7月27日～ 2021年8月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,174	△ 1,807	△ 3,247	△ 5,087	△ 7,130	△ 5,106
支払利息	△ 1,174	△ 1,807	△ 3,247	△ 5,087	△ 7,130	△ 5,106
(B) 有価証券売買損益	115,409,068	155,732,392	7,446,147	127,031,235	195,905,513	△ 22,418,768
売買益	115,644,850	155,737,514	7,874,922	127,365,152	195,970,556	252,709
売買損	△ 235,782	△ 5,122	△ 428,775	△ 333,917	△ 65,043	△ 22,671,477
(C) 信託報酬等	△ 3,278,472	△ 4,188,276	△ 4,875,527	△ 6,029,875	△ 9,316,025	△ 9,708,943
(D) 当期損益金 (A+B+C)	112,129,422	151,542,309	2,567,373	120,996,273	186,582,358	△ 32,132,817
(E) 前期繰越損益金	76,343,007	177,849,168	305,241,892	270,922,000	354,018,337	487,999,499
(F) 追加信託差損益金	1,545,514	37,443,219	93,932,784	240,927,811	459,953,895	592,919,825
(配当等相当額)	(17,454,885)	(43,141,599)	(102,599,743)	(243,090,681)	(443,068,457)	(583,887,291)
(売買損益相当額)	(△ 15,909,371)	(△ 5,698,380)	(△ 8,666,959)	(△ 2,162,870)	(16,885,438)	(9,032,534)
(G) 計 (D+E+F)	190,017,943	366,834,696	401,742,049	632,846,084	1,000,554,590	1,048,786,507
(H) 収益分配金	△ 10,615,892	△ 24,015,185	△ 28,087,501	△ 37,660,202	△ 50,197,464	△ 57,543,979
次期繰越損益金 (G+H)	179,402,051	342,819,511	373,654,548	595,185,882	950,357,126	991,242,528
追加信託差損益金	1,545,514	37,443,219	93,932,784	240,927,811	459,953,895	592,919,825
(配当等相当額)	(17,520,957)	(43,333,632)	(103,406,165)	(243,749,859)	(444,639,173)	(584,663,438)
(売買損益相当額)	(△ 15,975,443)	(△ 5,890,413)	(△ 9,473,381)	(△ 2,822,048)	(15,314,722)	(8,256,387)
分配準備積立金	177,856,537	305,376,292	280,552,653	354,258,071	490,403,231	430,455,520
繰越損益金	-	-	△ 830,889	-	-	△ 32,132,817

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 2,097,027,940円
 作成期中追加設定元本額 3,806,089,504円
 作成期中一部解約元本額 148,719,500円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1,1723円です。

② 分配金の計算過程

項 目	2021年2月25日～ 2021年3月23日	2021年3月24日～ 2021年4月23日	2021年4月24日～ 2021年5月24日	2021年5月25日～ 2021年6月23日	2021年6月24日～ 2021年7月26日	2021年7月27日～ 2021年8月23日
費用控除後の配当等収益額	4,146,484円	2,896,904円	3,398,262円	2,804,477円	11,003,508円	－円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	107,982,938円	148,645,405円	－円	117,387,046円	175,578,850円	－円
収益調整金額	17,520,957円	43,333,632円	103,406,165円	243,749,859円	459,953,895円	584,663,438円
分配準備積立金額	76,343,007円	177,849,168円	305,241,892円	271,726,750円	354,018,337円	487,999,499円
当ファンドの分配対象収益額	205,993,386円	372,725,109円	412,046,319円	635,668,132円	1,000,554,590円	1,072,662,937円
1万口当たり収益分配対象額	970円	1,552円	1,467円	1,687円	1,993円	1,864円
1万口当たり分配金額	50円	100円	100円	100円	100円	100円
収益分配金金額	10,615,892円	24,015,185円	28,087,501円	37,660,202円	50,197,464円	57,543,979円

③ 「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

20億円以下の部分に対して	年1万分の80
20億円超40億円以下の部分に対して	年1万分の75
40億円超80億円以下の部分に対して	年1万分の70
80億円超の部分に対して	年1万分の65

○分配金のお知らせ

	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期
1万口当たり分配金（税込み）	50円	100円	100円	100円	100円	100円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

信託期間を従来の2027年2月22日から2037年2月20日へ延長し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2021年5月22日)

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

《第19期》決算日2021年8月23日

[計算期間：2021年2月25日～2021年8月23日]

「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド」は、
8月23日に第19期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・ 運用指図委託契約に基づき、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメン ト・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式への投資割合は、制限を設けません。 ・ 同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・ 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		（ 参 考 指 数 ） MSCI ワールド・ インデックス（税引き後 配当込み米ドル建て）		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率			
15期(2019年8月23日)	円	%	円	%		%	%	%	百万円
15期(2019年8月23日)	32,365	7.5	106.66	△3.7	19,398	3.3	97.3	—	103,294
16期(2020年2月25日)	36,362	12.3	110.91	4.0	21,368	10.2	98.1	—	149,018
17期(2020年8月24日)	37,118	2.1	105.80	△4.6	22,140	3.6	98.6	—	157,527
18期(2021年2月24日)	38,596	4.0	105.41	△0.4	25,974	17.3	98.2	—	157,768
19期(2021年8月23日)	46,426	20.3	109.85	4.2	28,918	11.3	97.6	—	210,406

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て）（出所：MSCI）の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
	円	騰 落 率	円	騰 落 率	米 金	騰 落 率		
(期 首) 2021年2月24日	38,596	—	105.41	—	25,974	—	98.2	—
2 月 末	38,674	0.2	106.25	0.8	25,710	△ 1.0	97.4	—
3 月 末	41,599	7.8	110.71	5.0	26,183	0.8	96.4	—
4 月 末	43,393	12.4	108.93	3.3	27,694	6.6	97.6	—
5 月 末	43,770	13.4	109.76	4.1	27,897	7.4	97.4	—
6 月 末	45,355	17.5	110.58	4.9	28,345	9.1	97.0	—
7 月 末	46,115	19.5	109.49	3.9	28,977	11.6	97.6	—
(期 末) 2021年8月23日	46,426	20.3	109.85	4.2	28,918	11.3	97.6	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

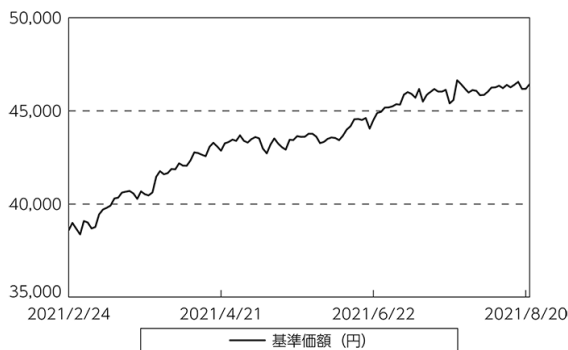
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は、期首に比べ20.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



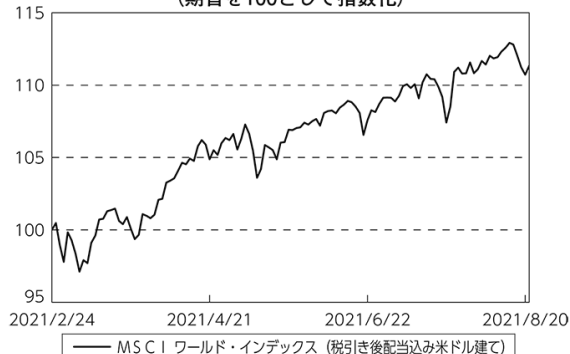
●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

新型コロナウイルスワクチン接種の進展や米追加経済対策法の成立などを背景に先進国株式市場が上昇したことや、MICROSOFT CORP (米国) や DANAHER CORP (米国) の株価が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

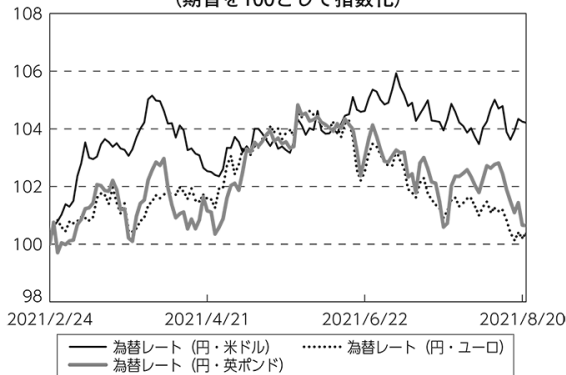
参考指数の推移
(期首を100として指数化)



◎株式市況

- ・先進国株式市場は上昇しました。
- ・期首から2021年4月にかけては、新型コロナウイルスワクチン接種の進展や米追加経済対策法の成立などを受け、上昇しました。
- ・5月から期末にかけては、インフレや米国の早期利上げへの懸念、新型コロナウイルスデルタ株の感染への懸念などから下落する局面があったものの、一部企業の良好な決算や米国におけるインフラ投資への期待が高まったことなどを背景に、上昇しました。
- ・セクター別では、ヘルスケアや不動産などが上昇しました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・米ドル、ユーロ、英ポンドは対円で上昇しました。
- ・米追加経済対策法の成立や一部の良好な経済指標などを受けて投資家心理が改善したことなどを背景に、米ドルは対円で上昇しました。また、欧州各国で新型コロナウイルスワクチン接種のペースが加速したことなどを背景に投資家心理が改善したことなどから、ユーロ、英ポンドは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。また、株式の組入比率は、おおむね高位を保ちました。
- ・銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行いました。なお、運用指図に関する権限をモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎新規組入銘柄

- ・ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A (米国) : スキンケア商品などで高い競争力や価格決定力を有している点などを評価して新規に組み入れました。

◎全売却銘柄

- ・当期の全売却銘柄はありませんでした。

○今後の運用方針

- ・不透明な環境下、「プレミアム企業」への投資を継続します。「プレミアム企業」の特長の1つとして、インフレ環境においても好業績が期待できることが挙げられます。高い価格決定力を有する「プレミアム企業」は、インフレによるコスト増加を顧客に転嫁することで業績への影響を相対的に小さくすることができると考えられます。インフレ局面においても、安定した業績が期待できる「プレミアム企業」に、割高ではない水準で投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年2月25日～2021年8月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 1 (1)	% 0.002 (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	4 (4)	0.009 (0.009)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.006 (0.006) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	7	0.017	
期中の平均基準価額は、43,515円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2021年2月25日～2021年8月23日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 11,912	千アメリカドル 198,663	百株 1,927	千アメリカドル 42,395
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	667	7,852	42	447
	フランス	379	10,656	453	17,559
	オランダ	1,265	4,817	79	279
	イギリス	340	789	1,894	3,816
	イギリス	6,147	千イギリスポンド 21,180	3,123	千イギリスポンド 6,996

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2021年2月25日～2021年8月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	36,809,180千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	178,281,653千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.20

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年2月25日～2021年8月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年8月23日現在)

外国株式

銘柄	株数	当 期		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	5,401	6,731	85,031	9,340,674		ヘルスケア機器・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING	3,573	3,497	74,000	8,128,981		ソフトウェア・サービス
ACCENTURE PLC-CL A	2,824	2,751	91,526	10,054,202		ソフトウェア・サービス
BAXTER INTERNATIONAL INC	8,145	9,790	73,614	8,086,607		ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON AND CO	2,271	3,080	76,788	8,435,177		ヘルスケア機器・サービス
COCA-COLA CO/THE	5,444	6,071	34,389	3,777,641		食品・飲料・タバコ
DANAHER CORP	2,746	2,907	93,471	10,267,899		ヘルスケア機器・サービス
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	—	665	21,974	2,413,931		家庭用品・パーソナル用品
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	297	331	12,238	1,344,420		各種金融
MOODY'S CORP	563	628	23,657	2,598,789		各種金融
PROCTER & GAMBLE CO/THE	5,318	5,930	86,039	9,451,442		家庭用品・パーソナル用品
ROPER TECHNOLOGIES INC	797	888	42,658	4,686,036		資本財
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	1,177	1,507	83,640	9,187,933		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	2,836	3,162	41,107	4,515,627		ソフトウェア・サービス
NIKE INC -CL B	1,420	1,438	24,133	2,651,109		耐久消費財・アパレル
MICROSOFT CORP	5,903	6,193	188,519	20,708,919		ソフトウェア・サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	3,703	4,592	53,802	5,910,247		各種金融
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	14,519	16,190	164,200	18,037,469		食品・飲料・タバコ
VISA INC-CLASS A SHARES	3,874	4,319	99,945	10,979,031		ソフトウェア・サービス
ZOETIS INC	1,252	1,378	28,546	3,135,867		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	72,072	82,057	1,399,290	153,712,011	
	銘柄 数 < 比 率 >	19	20	—	< 7.1 % >	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
SAP SE	5,433	6,058	76,517	9,836,368		ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	5,433	6,058	76,517	9,836,368	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 4.7 % >	
(ユーロ…フランス)						
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	415	412	25,575	3,287,666		耐久消費財・アパレル
L'OREAL	999	700	27,493	3,534,232		家庭用品・パーソナル用品
PERNOD RICARD SA	1,985	2,213	38,906	5,001,428		食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	3,400	3,326	91,974	11,823,326	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 5.6 % >	
(ユーロ…オランダ)						
DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	7,061	7,873	9,125	1,173,089		食品・飲料・タバコ
HEINEKEN NV	3,240	3,613	33,067	4,250,763		食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	10,301	11,487	42,192	5,423,852	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 2.6 % >	
(ユーロ…イギリス)						
RELX PLC	4,831	3,278	8,352	1,073,720		商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	4,831	3,278	8,352	1,073,720	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.5 % >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	23,966	24,150	219,037	28,157,267	
	銘柄 数 < 比 率 >	7	7	—	< 13.4 % >	
(イギリス)				千イギリスポンド		
RELX PLC	13,297	12,492	27,171	4,072,502		商業・専門サービス
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	13,539	15,097	84,953	12,732,825		家庭用品・パーソナル用品

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス) BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC EXPERIAN PLC	百株 9,729 3,654	百株 10,849 4,805	千イギリスポンド 29,418 15,372	千円 4,409,171 2,303,992	食品・飲料・タバコ 商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 40,220	株 数 ・ 金 額 43,244	156,915	23,518,492	
	銘柄 数 < 比 率 > 4	4	—	< 11.2% >	
合 計	株 数 ・ 金 額 136,260	株 数 ・ 金 額 149,453	—	205,387,771	
	銘柄 数 < 比 率 > 30	31	—	< 97.6% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2021年8月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 205,387,771	% 97.6
コール・ローン等、その他	5,079,690	2.4
投資信託財産総額	210,467,461	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（210,268,377千円）の投資信託財産総額（210,467,461千円）に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.85円	1 ユーロ=128.55円	1 イギリスポンド=149.88円	1 スイスフラン=119.77円
1 スウェーデンクローネ=12.46円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年8月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	210,493,403,662
コール・ローン等	4,294,454,678
株式(評価額)	205,387,771,018
未収入金	559,070,746
未収配当金	252,107,220
(B) 負債	86,886,263
未払金	25,996,980
未払解約金	60,888,929
未払利息	354
(C) 純資産総額(A-B)	210,406,517,399
元本	45,320,883,044
次期繰越損益金	165,085,634,355
(D) 受益権総口数	45,320,883,044口
1万口当たり基準価額(C/D)	46,426円

<注記事項>

- ①期首元本額 40,876,707,646円
 期中追加設定元本額 6,861,160,902円
 期中一部解約元本額 2,416,985,504円
 また、1口当たり純資産額は、期末4,6426円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし)	26,075,692,921円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり)	15,683,525,675円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	1,402,850,638円
ビルドアップ型 MS グローバル・プレミアム株式(為替ヘッジなし) 2020-11(限定追加型)	1,291,205,659円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	867,608,151円
合計	45,320,883,044円

○損益の状況 (2021年2月25日～2021年8月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,863,337,734
受取配当金	1,863,437,424
受取利息	92,564
支払利息	△ 192,254
(B) 有価証券売買損益	30,933,871,273
売買益	32,367,499,619
売買損	△ 1,433,628,346
(C) 保管費用等	△ 10,314,829
(D) 当期損益金(A+B+C)	32,786,894,178
(E) 前期繰越損益金	116,892,138,321
(F) 追加信託差損益金	23,347,235,099
(G) 解約差損益金	△ 7,940,633,243
(H) 計(D+E+F+G)	165,085,634,355
次期繰越損益金(H)	165,085,634,355

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。